

2023年2月8日



P D R ファーマ株式会社  
代表取締役社長 棚橋 進

患者様ならびに医療関係者の皆様

## 弊社製品ヨウ化ナトリウムカプセルの供給不足について

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は弊社製品の薬剤「ヨウ化ナトリウムカプセル」の供給不足により、多大なるご迷惑をお掛け致しておりますこと、深くお詫び申し上げます。

甲状腺機能亢進症（バセドウ病）や甲状腺癌の治療に用いられる放射性医薬品「ヨウ化ナトリウムカプセル」では、その原料となる放射性同位元素のヨウ素 131（ $^{131}\text{I}$ ）について、現在、日本国内には医療用放射性同位元素を製造する原子炉が存在しないことから、海外の限られた原子炉で製造されたものを輸入しております。これらの原子炉では定期的なメンテナンスが実施されておりますが、最大の原料供給元である原子炉が昨年9月から本年2月末までの計画で大規模メンテナンスに入ったことにより、世界的な規模で原料の供給不足が発生しております。また、先般、当該原子炉から、想定外の追加改修が発生したことにより本メンテナンス期間が延長されることになり、再稼働が本年7月初旬となる見通しであることの通知がございました。これにより、日本国内への安定的なヨウ素 131 の供給が復旧し、通常通りの製品供給が可能となるのは本年7月末頃と見込んでおります。

現在、弊社では他の原子炉からもヨウ素 131 を輸入しておりますが、それだけでは十分な量の確保が難しいため、引き続き、代替となる入手経路の確立に最大限尽力してまいります。

治療をお待ちいただいている患者様をはじめ、放射性ヨウ素内用療法を実施されている医療機関様には、多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、重ねてお詫び申し上げます。

かかる状況をご理解賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白